	△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日		△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日
△						△					
△						△					

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-30℃～＋85℃(注1)	保存温度範囲	-10℃ ～＋60 ℃（注2）
	電　圧	ＡＣ　250Ｖ	適合コンタクト	
	電　流	3Ａ	適合コネクタ	

性　　能

	項　目	試　験　方　法	規　　格	QT	AT
構造	外観，構造及び仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表　　示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接　触　抵　抗	100mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。	30ｍΩ以下	○	－
	絶　縁　抵　抗	DC　500Vで測定する。	1000ＭΩ以上	○	－
	耐　電　圧	AC　650Vの電圧を１分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	－
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:　30 ｍΩ以下 ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐　振　性	周波数　10～ 55Hz，片振幅0.75mmで 3方向 各2時間試験する。	① 1μs以上の電気的瞬断がないこと. ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	耐　衝　撃　性	加速度　49 m/s^2 ，持続時間　11ms 正弦半波　3方向各　3回試験する。	① 1μs以上の電気的瞬断がないこと. ② 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C，湿度90～95%中に 96時間放置する。	① 接触抵抗:　30ｍΩ以下 ② 絶縁抵抗:　1000ＭΩ以上 ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	温度サイクル	温度－５５→５～３５→８５→５～３５℃ 時間　３０→１０～１５→３０→１０～１５分 を5サイクル試験する。	① 接触抵抗:　30ｍΩ以下 ② 絶縁抵抗:　1000ＭΩ以上 ③ 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。	○	－
	はんだ耐熱性	はんだ温度　260±5℃，　浸せき時間 10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	－
	はんだ付け性	はんだ温度，浸せき時間230±5℃ 5秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	－

備考
(注１)通電による温度上昇を含む。
(注２)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
　　基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402 を適用している。

製図	設計	検図	承認	出図
NC '04.2.18 梅原	NC '04.2.18 梅原	NC '04.2.18 宮崎	NC '04.2.18 小間	

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表	製品名 DF1-*P-2.5DS(05)
旧CL CL	図番 SLC4-162343-02	製品コード ＣＬ５４１

1/1 NC

技書規２３１－１

TO

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。